

徳島県スポーツ推進計画 施策目標一覧

【輝くとくしま】の推進

施策内容	現状	目標
東京オリンピック・パラリンピック及びデフリンピックに日本代表として出場・参加できる本県ゆかりの選手、指導者	—	④14人
国民体育大会天皇杯順位	②846位	④30位台
国民体育大会の入賞数	(個人) ②833 (団体) ②82	(個人) ④45 (団体) ④16
高校総体（全国大会）もしくは同規模大会での入賞数	②840	④50
プロスポーツ選手やコーチなどによる「スポーツ教室」	②8185回	④200回
各学校や競技団体のチームへの医科学サポートスタッフのサポート件数	—	[毎年]延べ70件
女性アスリート支援セミナーの開催	—	[毎年]4回

【元気なとくしま】の推進

施策内容	現状	目標
運動好きの子どもの割合で全国平均を上回るカテゴリー数（小学校5年生の男女、中学校2年生の男女、の合計4）	②83	④全カテゴリー
総合型クラブが行う未就学児・小学生を対象とした事業への助成件数	②89	④20
小学校5年生、中学校2年の「運動能力調査」で、全国平均を上回る競技数（全34種目中）	②812種目	④17種目
ICTランキングシステムの参加チーム数	②83,343	④4,000
四国総体2022に向けた県立学校スポーツ施設の整備	—	④推進
高校総体（全国大会）もしくは同規模大会での入賞数（再掲）	②840	50
徳島県高等学校総合体育大会の参加率	②848.3%	④55%

【豊かなとくしま】の推進

施策内容	現状	目標
ノーマピック・スポーツ大会（徳島県障がい者スポーツ大会）の開催	②8開催	④推進
障がいのある人とない人がともに参加できるスポーツ大会の開催	—	④推進
県健康福祉祭等のスポーツ及び文化交流大会等参加者数	②84,187人	④5,000人
女性アスリート支援セミナーの開催（再掲）	—	[毎年]4回
成人の週1回以上のスポーツ実施率	②847.1%	④65%
スポーツに関心のない人の割合	—	④0%
総合型クラブの法人取得等の自立を促進	②88	④12
ウォーキングイベント参加者数	②83,500人	④倍増

【ふれあいとくしま】の推進

施策内容	現状	目標
東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致	—	③6件
ホストタウン相手国等とのスポーツ交流件数	②84件	④50件（累計）
ラグビーワールドカップ2019事前キャンプの誘致	—	①受入れ
国際スポーツ大会の誘致対象競技をはじめとした施設の利用環境の向上	—	④推進
「とくしまカヌー・レガシーセンター」の整備・利用促進 鳴門総合運動公園球技場芝生の改修 蔵本公園フールの改修 橋港小勝・後戸地区の緑地整備 西部健康防災公園の整備 南部健康運動公園の整備 既存の体育施設の長寿命化・防災機能の強化	—	—
徳島ヴォルティスオンラインイベント参加者及びホームタウンデー招待者数	②81,732人	④2,000人
徳島インディゴノックスオンラインイベント参加者及びホームゲーム招待者数	②81,655人	④2,000人

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課: スポーツ振興課、ダイバーシティ課

基本目標1 世界にはばたくトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進①

施策目標	東京オリンピック・パラリンピック及びデフリンピックに日本代表として出場・参加できる本県ゆかりの選手、指導者 (R4) 14人
進捗状況	⑳ - ㉑ - ㉒ - ㉓ - ㉔ - ㉕ 4名
令和3年度の 取組内容	【スポーツ振興課】 ▶オリンピック選手輩出・国体飛躍プロジェクト ・オリンピック・国体選手育成事業 徳島県にゆかりのある、日本代表クラスの選手(Sランク4名)、年代別日本代表クラスの選手(Aランク20名)に対し、活動費を助成した。(補助額: Sランク50万円, Aランク20万円) ・オリンピック・国体チャレンジ事業 競技団体等が行う、オリンピック選手育成や国体天皇杯順位向上を目的とした強化事業等への助成をした。 【ダイバーシティ推進課】 ▶次世代パラアスリート発掘・育成事業(目指せ! パラリンピック・選手育成等支援事業) 国際大会や全国大会で活躍が期待される本県ゆかりの選手及び団体に対して、遠征費やトレーニング等の活動費用を助成した。(補助額(上限): 40万円) 東京2020大会出場実績 オリンピック2名(陸上、体操) パラリンピック2名(カヌー、柔道) ※デフリンピック(2022年に延期)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	【スポーツ振興課】 徳島県の競技力向上やスポーツ振興に寄与でき、オリンピック出場または国民体育大会等全国大会での活躍が期待できる選手の活動に要する経費に対し助成を行い、オリンピック選手の輩出及び国民体育大会天皇杯順位の向上を図る。 【ダイバーシティ推進課】 東京パラリンピック及びブラジリアデフリンピック等への出場を目指す次世代を担う、本県ゆかりのパラアスリートの活動に要する経費に対して助成を行う。
令和4年度の 取組予定	【スポーツ振興課】 ▶オリンピック選手輩出・国体飛躍プロジェクト ・オリンピック・国体選手育成事業 徳島県にゆかりのある、日本代表クラスの選手、年代別日本代表クラスの選手に対し、活動費を助成する。(補助額: Sランク50万円, Aランク20万円) ・オリンピック・国体チャレンジ事業 競技団体等が行う、オリンピック選手育成や国体天皇杯順位向上を目的とした強化事業等への助成をする。 【ダイバーシティ推進課】 ▶次世代パラアスリート発掘・育成事業(目指せ! パラリンピック・選手育成等支援事業) 引き続き、国際大会や全国大会で活躍が期待される本県ゆかりの選手及び団体に対して、遠征費やトレーニング等の活動費用を助成する。(補助額(上限): 40万円)

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:スポーツ振興課

基本目標1 世界にはばたくトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進②

施策目標	国民体育大会天皇杯順位 (H28) 46位 → (R4) 30位台 国民体育大会の入賞数 (個人) (H28) 33 → (R4) 45 (団体) (H28) 2 → (R4) 16
進捗状況	国民体育大会天皇杯順位 ⑳ 46位 ㉑ 46位 ㉒ 45位 ㉓ 47位 ㉔(大会延期) ㉕(大会中止) 国民体育大会の入賞数 (個人) ㉖ 33 ㉗ 43 ㉘ 32 ㉙ 33 ㉚(大会延期) ㉛(大会中止) (団体) ㉜ 2 ㉝ 4 ㉞ 8 ㉟ 4 ㊱(大会延期) ㊲(大会中止)
令和3年度の 取組内容	▶国体飛躍対策本部設立 ▶令和2年度から3年間で抜本的な対策を戦略的かつ重点的に展開するため、以下の事業に取り組んだ。 ・団体競技の強化遠征等に対する支援拡充 ・実績を残している企業・大学や有望選手に対する支援拡充 ・接戦を勝ち抜くサポート体制の構築 ・本大会を想定した競技備品等の整備
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・R1年度の茨城国体では、高得点が期待できる団体競技の入賞数が4種目と、昨年の8種目から半減したことに加え、接戦での勝負弱さが露呈し、あと一步で入賞を逃した種目が多かった。 ・本県が目標とする「国体天皇杯30位台」を実現するためには、大量得点が見込める「団体競技の強化」に加え、「お家芸」の復活、優秀な選手・指導者の確保、サポート力の強化、競技環境の整備など、戦略的に、さらなるステップアップを図ることにより、総合力で勝利を呼び込む必要がある。
令和4年度の 取組予定	▶令和2年度から3年間で抜本的な対策を戦略的かつ重点的に展開するため、以下の事業に取り組む。 ・団体競技の強化遠征等に対する支援拡充 ・実績を残している企業・大学や有望選手に対する支援拡充 ・接戦を勝ち抜くサポート体制の構築 ・本大会を想定した競技備品等の整備

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:体育学校安全課

基本目標1 世界にはばたくトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進③

施策目標	高校総体(全国大会)もしくは同規模大会での入賞数 (H28) 40 → (R4) 50
進捗状況	②⑧ 40 ②⑨ 47 ③⑩ 37 ① 40 ② 大会中止 ③ 31(国体中止)
令和3年度の 取組内容	▶「NEO徳島トップスポーツ校強化事業」 団体種目の支援を強化し、更なる競技力の向上を図るとともに、中学有望選手の県外流出を防ぐために、中学校との合同練習や講習会等の連携活動を通じて、県内高校部活動の更なる魅力発信を行った。 ▶「中学校トップスポーツ競技育成事業」 「トップスポーツ競技」として、有望な競技を5競技指定し競技力向上を図るとともに、中学有力選手の県外流出を防ぐために、高校の指定校と連携して継続的な指導を行った。 ▶「渦潮スポーツアカデミー推進事業」 鳴門渦潮高校の専攻実技競技へ競技力向上のための支援を行うとともに、徳島トップアスリート発掘・育成プログラムにより、有望な選手発掘と、様々な競技を体験する機会とした。 ▶「部活動指導員配置促進事業」 15市町の中学校運動部活動に、専門的な知識・技能を有する部活動指導員44名を配置し、中学生の競技力の向上を図った。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・中学有力選手の県外流出。 ・全国大会で団体競技の上位入賞が少ない。 ・全国大会で入賞できる競技が固定化されつつある。
令和4年度の 取組予定	▶「NEO徳島トップスポーツ校強化事業」 指定校の支援を継続し、更なる競技力の向上を図り、「四国総体2022」において本県選手の活躍をめざすとともに、中学校との合同練習や講習会等の連携活動を通じて、有望選手の継続的な育成を図る。 ▶「中学校トップスポーツ競技育成事業」 「トップスポーツ競技」として有望な競技を指定し、令和5年度に四国で開催される「全国中学校体育大会」に向け競技力向上を図るとともに、中学有力選手の県外流出を防ぐために、高校の指定校と連携して継続的な育成を図る。 ▶「渦潮スポーツアカデミー推進事業」 鳴門渦潮高校を中心として、科学的なトレーニングを推進するとともに、徳島トップアスリート発掘・育成プログラムにより、有望選手の発掘と、様々な競技を体験する機会とする。 ▶「部活動指導員配置促進事業」 部活動指導員の更なる配置促進を図り、専門的な指導により競技力の向上を図る。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:にぎわいづくり課

基本目標1 世界にはばたくトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進④

施策目標	プロスポーツ選手やコーチなどによる「スポーツ教室」 (H28) 185回 → (R4) 200回
進捗状況	㊸ 185回 ㊹ 189回 ㊺ 225回 ① 190 回 ② 97 回 ③ 260回
令和3年度の 取組内容	・プロスポーツチームを活用したスポーツ教室等について、検討中の実施主体とプロ スポーツチーム間の調整を行った。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・徳島ヴォルティス、徳島インディゴソックスの両プロスポーツチームに対し、スポーツ 教室実施に向けた働きかけを継続して行っていく。
令和4年度の 取組予定	・徳島ヴォルティス、徳島インディゴソックスの両プロスポーツチームに対し、スポーツ 教室実施に向けた働きかけを継続して行うとともに、プロスポーツチームを活用した スポーツ教室等を検討する事業者との調整を行う。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:スポーツ振興課

基本目標1 世界にはばたくトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進⑤

施策目標	各学校や競技団体のチームへの医科学サポートスタッフのサポート件数 (毎年) 延べ70件
進捗状況	⑳ — ㉑ 延べ52件 ㉒ 延べ71件 ㉓ 延べ58件 ㉔ 4件 ㉕ 19件
令和3年度の 取組内容	・第42回四国ブロック大会「トレーナー帯同」(16件) ・第77回国民体育大会冬季大会「トレーナー帯同」(2件) ・第77回国民体育大会冬季大会「スポーツドクター帯同」(1件)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	国民体育大会や四国ブロック大会にトレーナーや栄養士の指導スタッフを派遣し、 栄養面・フィジカル面の改善や、動作解析、メンタルサポートによるメンタル面の強 化、競技会に帯同してコンディショニング管理等を行う。
令和4年度の 取組予定	・第43回四国ブロック大会「トレーナー帯同」 ・第77回国民体育大会「トレーナー帯同」 ・第77回国民体育大会「スポーツドクター帯同」 ・特別国民体育大会冬季大会「トレーナー帯同」 ・特別国民体育大会冬季大会「スポーツドクター帯同」

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:スポーツ振興課

基本目標1 世界にはばたくトップアスリートが育つ「輝くとくしま」の推進⑥

施策目標	女性アスリート支援セミナーの開催 (毎年) 4回
進捗状況	②⑧ - ②⑨ 7回 ③⑩ 8回 ① 4回 ② 4回 ③ 2回
令和3年度の 取組内容	▶あわスポーツ・医科学強化プロジェクト ・あわハイパフォーマンスサポートセミナーの開催(2回) ・女性スポーツリーダーオンラインワークショップ(開催中止)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・女性アスリート特有の課題や、すべてのアスリートに共通する課題について、最先端の医科学情報に関するセミナーを開催する必要がある。
令和4年度の 取組予定	▶あわスポーツ・医科学強化プロジェクト ・あわハイパフォーマンスサポートセミナーの開催 ・女性スポーツリーダー育成事業

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:体育学校安全課

基本目標2 運動好きで健やかな子どもたちが育つ「元気なとくしま」の推進①

施策目標	運動好きの子ども割合で全国平均を上回るカテゴリー数 (小学校5年生の男女, 中学校2年生の男女, の合計4) (H28) 3 → (R4) 全カテゴリー
進捗状況	㊸ 3 ㊹ 4(全カテゴリー) ㊺ 4(全カテゴリー) ① 3 ② 調査中止 ③ 4(全カテゴリー)
令和3年度の 取組内容	▶「体力アップ！サンライズ事業」 ・はつらつサポート(学校体育指導者派遣事業)の実施により, プロスポーツ選手や大学教員, スポーツインストラクター等の指導を受けることにより運動の楽しさや喜びを味わうことができる機会を提供した。令和3年度は67校(園)で実施 ・さわやかサポート(運動・生活習慣確立のための指導者派遣事業)の実施により, 幼稚園・小学校に講師を派遣し, 低年齢期からの運動習慣の形成と保護者への啓発を図った。令和3年度は8校(園)で実施 ・歩数計の貸与により, 運動量の可視化を図り, 運動習慣の改善を図った。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	はつらつサポート(学校体育指導者派遣事業)を実施するとともに, さわやかサポート(運動・生活習慣確立のための指導者派遣事業)により, 保護者への啓発を推進する。
令和4年度の 取組予定	▶「体力向上！スマイルアップ事業」 ・はつらつサポート(学校体育指導者派遣事業)により大学教員をはじめプロスポーツ選手やスポーツインストラクターを派遣し, 運動の楽しさや喜びを味わわせるとともに教員の指導力向上に向けた研修の機会とする。 ・さわやかサポート(運動・生活習慣確立のための指導者派遣事業)の実施により, 低年齢期からの運動習慣の形成と保護者への啓発を図る。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:スポーツ振興課

基本目標2 運動好きで健やかな子どもたちが育つ「元気なとくしま」の推進②

施策目標	総合型クラブが行う未就学児・小学生を対象とした事業への助成件数 (H28) 9 → (R4) 20
進捗状況	⑳ 9 ㉑ 10 ㉒ 12 ㉓ 13 ㉔ 6 ㉕ 11
令和3年度の 取組内容	総合型クラブが行う未就学・小学生を対象とした事業への助成決定件数 ※()内は総合型クラブ以外の団体の行う事業も含めた件数 ▶子ども体力向上事業 8件(15件) ▶「クラブ発! スポーツによるまちづくり」推進事業2件(2件) ▶とくしまスポーツ活性計画助成事業1件(5件)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・助成対象が特定のクラブが行う既存の事業に留まってきているため、広域スポーツセンター等を通じて他のクラブ等による新たな事業の実施を促す。 ・クラブと市町村行政の連携を促し、幼稚園や小学校における児童の運動向上等に向けた取組の実施を促す。
令和4年度の 取組予定	総合型クラブが行う地域の課題に応じた創意工夫あふれる事業に対して助成を行うことにより、幼少期から運動・スポーツに親しむことのできる環境を提供し、体力の向上に繋げる。 ▶子ども体力向上事業 ▶「クラブ発! スポーツによるまちづくり」推進事業 ▶とくしまスポーツ活性計画助成事業

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課: 体育学校安全課

基本目標2 運動好きで健やかな子どもたちが育つ「元気なとくしま」の推進③

施策目標	小学校5年生, 中学校2年の「運動能力調査」で, 全国平均を上回る競技数(全34種目中) (H28) 12種目 → (R4) 17種目
進捗状況	㊸ 12種目 ㊹ 11種目 ㊺ 10種目 ①9種目 ② 調査中止 ③ 10種目
令和3年度の取組内容	▶「体力アップ！サンライズ事業」 ・はつらつサポート(体育指導者派遣事業)で, 県内公立小学校に大学教員やプロスポーツチーム指導者、スポーツインストラクター等の専門性のある指導者を派遣し, 児童に運動の楽しさや喜びを味わわせるとともに, 教員に対し指導力向上に向けた指導方法を提供した。 ・さわやかサポート(運動・生活習慣確立のための指導者派遣事業)で, 県内公立幼・小・中学校に大学教員等の専門講師を派遣して, PTAを対象に運動習慣の確立や望ましい生活習慣の形成に向けた講義や運動の紹介を行い, 家庭や地域での体力づくりや健康教育の取組を支援した。 ・ICTを活用した「NEWキッズ & ジュニアわんぱくランキング」の実施を通じて, グループで記録に挑戦しながら, 楽しみながら運動習慣の確立を図るとともに運動に対する意欲・関心を高める機会とした。 ▶「徳島プロスポーツ感動体験推進事業」 ・小学校3年生に配付する「とくしまチャレンジプログラム」の体力アップ記録シートの活用を推進し, 児童が具体的な目標をもって体力調査に取り組むことができるようにした。 ▶子どもの体力向上指導者講習会や各種事業において, 「体力アップ運動」動画の活用を周知するとともに, 効果的な実践例の紹介を行い, 各校における実施を支援した。
目標達成に向けた課題・方向性	「体育の授業以外での1週間の総運動時間」が小学校5年男女, 中学校2年男女すべてで減少しており, 体育の授業以外での運動時間の確保が図られていない状況が見られる。 今後は, 総合的に体力を向上できる「体力アップ運動」の紹介動画を作成し, これまで以上に学校や家庭における継続実施を促す。
令和4年度の取組予定	▶「体力向上！スマイルアップ事業」 ・「はつらつサポート」事業において, 各学校の体力課題に対応した授業改善や教員の指導力向上に向けた研修の機会となるようにそれぞれの学校の実態に応じた講師の派遣を行うことで事業の充実を図る。 ・「さわやかサポート」事業において, 幼稚園や小学校での実施を充実させ, 低年齢期からの運動習慣の形成と保護者への啓発を図る。 ・歩数計の貸与により, 運動量の可視化を図り, 運動習慣の改善を図る。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課: 体育学校安全課

基本目標2 運動好きで健やかな子どもたちが育つ「元気なとくしま」の推進④

施策目標	ICTランキングシステムの参加チーム数 (H28) 3,343 → (R4) 4,000
進捗状況	㊸ 3,343 ㊹ 3,782 ㊺ 3,835 ① 3,885 ② 3,934 ③ 3,934
令和3年度の 取組内容	▶体力アップ！サンライズ事業 ・ICTによるランキングシステムを活用した、「NEWキッズ＆ジュニアわんぱくランキング」の実施を通じて、手軽にできる運動の記録を蓄積しながら、記録向上に向けて取り組む中で運動習慣の確立を図った。 ・指導者派遣事業等を通じて学校に訪問した際に、「歩き遍路」と共に「ランキング種目」の紹介を行うことで、ランキングへの登録がより一層進むよう周知を図った。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	学校数や児童・生徒数の減少により事業の周知が課題となるため、あらゆる機会を通して学校、児童・生徒に参加を呼びかけ、運動習慣の確立につなげる。
令和4年度の 取組予定	▶体力向上！スマイルアップ事業 ・ICTによるランキングシステムを活用した、「NEWキッズ＆ジュニアわんぱくランキング」の実施を通じて、手軽にできる運動の記録を蓄積しながら、記録向上に向けて取り組む中で運動習慣の確立を図る。 ・これまでの周知に加えて、指導者派遣事業等を通じて、実施校に対して「ランキング種目」の紹介を行い、より一層の周知を図る。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:施設整備課

基本目標2 運動好きで健やかな子どもたちが育つ「元気なとくしま」の推進⑤

施策目標	徳島科学技術高校のアーチェリー、ウエイトリフティング、弓道の3競技施設一体整備 (H30) 整備完了 (R1) 使用開始
進捗状況	㊹ 3競技施設の詳細実施設計に着手した。 ㊺ 3競技施設の旧施設解体工事を完了し、本体建設工事に着手した。 ① 3競技施設の整備を完了し、使用を開始した(目標達成)。 ② — ③ —
令和3年度の 取組内容	▶県立学校スポーツ施設レガシー創出事業 四国総体2022及び今後の競技力向上に向けて、県立学校スポーツ施設の整備・改修を行った。 ・阿南光高校ホッケー場改修工事及び多目的球技場整備工事を完了した。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	目標達成
令和4年度の 取組予定	▶県立学校スポーツ施設レガシー創出事業 四国総体2022及び今後の競技力向上に向けて、県立学校スポーツ施設の整備・改修を行う。 ・四国総体2022に向けて阿南光高校ホッケー場の仕上げ整備及び多目的球技場の天然芝の育成管理を行う。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課: 体育学校安全課

基本目標2 運動好きで健やかな子どもたちが育つ「元気なとくしま」の推進⑥

施策目標	徳島県高等学校総合体育大会の参加率 (H28) 48.3% → (R4) 55%
進捗状況	㊸ 48.3% ㊹ 48.4% ㊺ 48.6% ① 47.8% ② 大会中止 ③ 47.7%
令和3年度の 取組内容	▶「渦潮スポーツアカデミー推進事業」 徳島トップアスリート発掘・育成プログラムにより優秀な選手の発掘と、5競技(8競技予定であったがコロナ感染拡大により中止)の体験を行い、様々な競技を体験する機会とした。 ▶「NEO徳島トップスポーツ校強化事業」 全ての指定校において中学校との連携活動を実施し、県内高校部活動の更なる魅力発信を行った。 ▶「体力アップ！サンライズ事業」 小中学生への取り組みである、「はつらつサポート」「さわやかサポート」実施による、運動習慣の確立、スポーツ・体育好きの児童生徒の増加を図った。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・様々な競技を体験する機会の創出。 ・中学校にない競技に対する選手の発掘・育成。 ・スポーツや運動好きの児童生徒の増加。
令和4年度の 取組予定	▶「NEO徳島トップスポーツ校強化事業」 指定校において中学校との連携活動の充実を図り、県内高校部活動の更なる魅力発信を行う。 ▶「令和4年度全国高等学校総合体育大会推進事業」により、開会式・各競技種目別大会の運営や広報活動、高校生活動を通してスポーツ精神の高揚を図る。 ▶「渦潮スポーツアカデミー推進事業」 徳島トップアスリート発掘・育成プログラムにより、優秀な選手の発掘と様々な競技を体験するとともに、本県出身のアスリート等を講師として招聘し、身近に接することでスポーツに興味を持つ機会とする。 ▶「体力向上！スマイルアップ事業」 ICTによるランキングシステムを活用した、「NEWキッズ&ジュニアわんぱくランキング」の実施を通じて運動習慣の確立を図るとともに、「さわやかサポート」事業において、低年齢期からの運動習慣の形成と保護者への啓発を図る。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:ダイバーシティ推進課

基本目標3 生涯にわたってスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進①

施策目標	ノーマピック・スポーツ大会(徳島県障がい者スポーツ大会)の開催 (H28) 開催 → (R4) 推進
進捗状況	⑳ 開催 ㉑ 開催 ㉒ 開催 ㉓ 開催 ㉔ 中止 ㉕ 中止
令和3年度の 取組内容	▶障がい者スポーツ大会開催事業 県下でスポーツに取り組む障がい者を対象とした大会として、引き続き開催する予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止を決定した。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	参加者の競技力の向上はもとより、参加者同士の交流を促進する。
令和4年度の 取組予定	▶ノーマピック・スポーツ大会開催事業 新型コロナウイルス感染症の状況に留意し、安全・安心に、県下でスポーツに取り組む障がい者が参加できる大会として、開催方法を検討し、開催する。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:ダイバーシティ推進課・西部総合県民局

基本目標3 生涯にわたってスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進②

施策目標	障がいのある人とない人がともに参加できるスポーツ大会の開催 (R4) 推進
進捗状況	②⑧ — ②⑨ 開催 ③⑩ 開催 ① — ② 開催 ③ 開催
令和3年度の 取組内容	・障がい者スポーツ交流支援事業 障がいのある人とない人の交流促進を図るため、東京2020パラリンピック正式種目であり、県内でも人気の高いボッチャ等を共に楽しむことのできる交流大会を開催した。 ・西部健康防災公園利活用推進事業(障がい者スポーツ推進事業) 西部防災館で「にし阿波・パラアスリートスポーツ交流会」(デフサッカーのトップパラアスリートによる講演会:Zoomによるオンライン開催)を2月に開催予定。 交流会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	パラリンピック種目であるボッチャ等の大会を開催し、障がいのある人とない人の交流を推進するとともに、東京パラリンピックや障がい者スポーツへの関心を醸成する。
令和4年度の 取組予定	・障がい者スポーツ交流支援事業 障がいの有無に関わらず、誰もが参加できるパラリンピック種目を採用したスポーツ交流大会を、新型コロナウイルス感染症の感染状況に留意し、開催する。 ・「徳島・にし阿波」パラスポーツ推進事業 西部圏域で「にし阿波・パラアスリートスポーツ交流会」(車いすバスケットボールのトップパラアスリートによる講演会とスポーツ交流会)を開催する。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:ダイバーシティ推進課

基本目標3 生涯にわたってスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進③

施策目標	県健康福祉祭等のスポーツ及び文化交流大会等参加者数 (H28) 4,187人 → (R4) 5,000人
進捗状況	㊸ 4,187人 ㊹ 4,184人 ㊺ 4,400人 ㊻ 4,750人 ㊼ 1,605人 ㊽ 3,089人
令和3年度の 取組内容	▶徳島県健康福祉祭開催事業 ※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一部の競技が中止となった。 ▶全国健康福祉祭(ぎふ大会)への選手等派遣事業 ※新型コロナウイルス感染症に伴い、「中止」が決定した。 ▶シルバー大学校、大学院関係スポーツ交流大会
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・ぬくもりと活力のある長寿社会づくりを推進するため、引き続き、競技団体等と連携し、参加者の増大を図る。
令和4年度の 取組予定	▶徳島県健康福祉祭開催事業 - 高齢者だけでなく、世代を超えた参加者との交流により、「ぬくもりと活力のある長寿社会」づくりを推進するため、新型コロナウイルス感染症の感染状況に留意し、開催する。 ▶全国健康福祉祭(神奈川大会)への選手等派遣事業 - 全国健康福祉祭に本県の高齢者を派遣することにより、参加者の自立意識の高揚を図るとともに、「ぬくもりと活力のある長寿社会」づくりを推進する。 ▶シルバー大学校、大学院関係スポーツ交流大会 - 高齢者が生きがいを持って豊かな高齢期を創造できるよう支援する。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:スポーツ振興課、ダイバーシティ推進課

基本目標3 生涯にわたってスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進④

施策目標	成人の週1回以上のスポーツ実施率 (H28) 47.1% → (R4) 65%
進捗状況	㊸ 47.1% ㊹ 51.8% ㊺ 56.3% ① 62.7% ②68.7% ③65.5%
令和3年度の 取組内容	【スポーツ振興課】 ▶スポーツ・イン・ライフ創造事業 総合型地域スポーツクラブを核とした地域におけるスポーツ環境づくりの推進等 ▶運動・スポーツ習慣化促進事業(スポーツ庁補助事業) スポーツ実施率の特に低い20～40代女性のスポーツ参画を重点的に促進するための事業を実施するほか、総合型地域スポーツクラブと連携し、安心安全に時間や場所にとらわれず、運動を実施することができる環境づくりを促進するための事業を実施。 ▶Love&Fan! とくしまスポーツ活性計画助成事業 すべての県民の運動・スポーツのきっかけとなるイベントの開催や事業への助成、運動・スポーツ継続に資するポイントラリー等の実施 【ダイバーシティ推進課】 競技団体等の事業実施支援等、障がい者スポーツに取り組みやすい環境を整備。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	【スポーツ振興課】 ・住民がそれぞれの暮らす地域でスポーツに取り組める環境を整備するため、地域における生涯スポーツの核である総合型地域スポーツクラブの質的充実を図る。 ・スポーツに関する情報発信やイベント開催などを通して、県民のスポーツ参画を促進する。 ・スポーツ実施率について、新型コロナウイルス感染症流行前には68.7%と目標を達成していたが、感染拡大により低下。依然として収束の見通しができない中、安全・安心な運動・スポーツ活動の再開を促進する必要がある。 【ダイバーシティ推進課】 障がいのある方が参加できる大会の開催や、審判員資格を有する指導者の養成等を通して、障がい者が地域でスポーツに取り組みやすい環境を整備する。
令和4年度の 取組予定	【スポーツ振興課】 ▶スポーツ・イン・ライフ創造事業(継続) ▶スポーツDX促進事業(新規) オンラインスポーツ教室及びセミナー等の開催 ▶Love&Fan! とくしまスポーツ活性計画助成事業(継続) 【ダイバーシティ推進課】 競技団体等の事業実施支援等、障がい者スポーツに取り組みやすい環境を整備する。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:スポーツ振興課

基本目標3 生涯にわたってスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進⑤

施策目標	スポーツに関心のない人の割合 (R4) 0%
進捗状況	⑳ — ㉑ — ㉒ 6.9% ㉓ 8.5% ㉔ 9.5% ㉕ 5.7%
令和3年度の 取組内容	▶スポーツ・イン・ライフ創造事業 ▶運動・スポーツ習慣化促進事業(スポーツ庁補助事業) スポーツ実施率の特に低い20～40代女性のスポーツ参画を重点的に促進するための事業を実施するほか、総合型地域スポーツクラブと連携し、安心安全に時間や場所にとらわれず、運動を実施することができる環境づくりを促進するための事業を実施。 ▶Love&Fan! とくしまスポーツ活性計画 家族や友人と気軽にスポーツに親しめるイベントの開催等
目標達成に 向けた課題・ 方向性	オリンピック・パラリンピックで高まったスポーツへの関心が一過性のものとならないよう、スポーツを「する」「見る」「応援する」といった多方面からの関わり方をより進めていく必要がある。
令和4年度の 取組予定	▶スポーツ・イン・ライフ創造事業 ▶スポーツDX推進事業 オンラインスポーツ教室及びセミナー等の開催 ▶Love&Fan! とくしまスポーツ活性計画 家族や友人と気軽にスポーツに親しめるイベントの開催等

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:スポーツ振興課

基本目標3 生涯にわたってスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進⑥

施策目標	総合型クラブの法人取得等の自立を促進 (H28) 8 → (R4) 12
進捗状況	②8 ⑨ 8 ⑩ 9 ① 9 ②10 ③9
令和3年度の 取組内容	▶スポーツ・イン・ライフ創造事業 ・総合型地域スポーツクラブの質的充実に向けた支援 ・広域スポーツセンターによる総合型地域スポーツクラブへの創設や活動に対する支援 法人取得により助成が得られる制度などの周知等, 財政基盤強化についての助言・指導を行う。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・引き続き総合型クラブに対し, 助成制度の周知やマネジメント能力の強化に努める。 ・総合型地域スポーツクラブの質的充実を図るため令和4年から開始される登録認証制度の円滑な導入に向け情報提供等を行う必要がある。
令和4年度の 取組予定	▶スポーツ・イン・ライフ創造事業 ・総合型地域スポーツクラブの質的充実に向けた支援 ・広域スポーツセンターによる総合型地域スポーツクラブへの創設や活動に対する支援 法人取得により助成が得られる制度などの周知等, 財政基盤強化についての助言・指導を行う。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課: ダイバーシティ推進課, 文化資源活用課
スポーツ振興課, 健康づくり課

基本目標3 生涯にわたってスポーツを楽しむ「豊かなとくしま」の推進⑦

施策目標	ウォーキングイベント参加者数 (H28) 3,500人 → (R4) 倍増
進捗状況	㊸ 3,500人 ㊹ 2,984人 ㊺ 3,147人 ① 4,067人 ② 3,614人 ③ 3,439人(見込み)
令和3年度の 取組内容	【スポーツ振興課】 ▶とくしまスポーツ活性計画事業 【文化資源活用課】 ▶未来へ継承! とくしまの「埋蔵文化財」ディスカバリー事業(ウォーキングイベントは中止) ▶阿波のまちづくり再生活用・普及啓発事業 【健康づくり課】 ▶健康とくしまウォーキング事業: 県内10団体が行うウォーキング大会の活動費用を助成した。 ▶ブルーライト・ウォーキング: 徳島市で、糖尿病予防に関する講座及びウォーキングを実施した。 ▶ウォーキング・ステーション: 県ウォーキング協会に委託のもと、徳島市にて、毎月2回実施した。 【ダイバーシティ推進課】 ▶徳島県健康福祉祭(スポーツ交流大会)
目標達成に 向けた課題・ 方向性	糖尿病を始めとする生活習慣病を予防するためには、運動習慣の定着及び身体活動の増加を目指し、環境調整の推進を更に継続する必要がある。 ・引き続き運動に取り組みやすい環境整備を図り、運動習慣の定着及び運動不足の解消を推進する。
令和4年度の 取組予定	【スポーツ振興課】 ▶とくしまスポーツ活性計画事業 【文化資源活用課】 ▶温故知新! 「いにしえ」を訪ねて「ミライ」を創るプロジェクト ▶魅力実感! ふるさと徳島の文化財重点保存活用事業 【健康づくり課】 ▶健康とくしまウォーキング事業 ▶ブルーライト・ウォーキング ▶ウォーキング・ステーション 【ダイバーシティ推進課】 ▶徳島県健康福祉祭(スポーツ交流大会)

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:スポーツ振興課

基本目標4 親睦や交流の場としてスポーツに親しむ「ふれあいとくしま」の推進①

施策目標	東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致 (R2) 6件
進捗状況	㊸ - ㊹ - ㊺ 3件 ① 6件 ② 6件 ③ 6件(キャンプ実施)
令和3年度の 取組内容	・令和3年度は、1年延期となっていた東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、本県においてはドイツのハンドボール、カヌー、パラカヌー、ネパールの水泳、ジョージアのパラ陸上、パラ水泳の3か国・6競技の代表チームの皆様に来県いただき、事前キャンプを実施した。 キャンプ期間中は、宿泊、練習施設での動線分離や選手及び関係者のスクリーニング検査など、徹底した新型コロナウイルス感染症対策を講じるとともに、十分距離を取ったうえでの練習見学や、地元小学校とのオンライン交流など、県民の皆様と直接接しない形での交流を実現した。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	目標達成
令和4年度の 取組予定	

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:スポーツ振興課

基本目標4 親睦や交流の場としてスポーツに親しむ「ふれあいとくしま」の推進②

施策目標	ホストタウン相手国等とのスポーツ交流件数 (H28) 4件 → (R4) 50件(累計)
進捗状況	㊸ 4件 ㊹ 9件 ㊺ 24件 ① 38件 ② 38件 ③ 45件
令和3年度の 取組内容	・令和3年度は、1年延期となっていた東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、本県においてはドイツのハンドボール、カヌー、パラカヌー、ネパールの水泳、ジョージアのパラ陸上、パラ水泳の3か国・6競技の代表チームの皆様に来県いただき、事前キャンプを実施したほか、直前で来県が叶わなくなったジョージア・車いすフェンシングの選手と県内高校生とのオンライン交流会を実施した。
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・ホストタウン相手国選手及び県民双方にとって安全・安心な環境の中でさらなる交流を推進する。
令和4年度の 取組予定	▶とくしまスポーツレガシー実装事業 ・ラグビーワールドカップや東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、ジョージアやホストタウン相手国のチームとスポーツ交流を行うとともに、本県と友好交流提携を結ぶドイツ・ニーダーザクセン州との交流を実施し、友好を深める。

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:スポーツ振興課

基本目標4 親睦や交流の場としてスポーツに親しむ「ふれあいとくしま」の推進③

施策目標	ラグビーワールドカップ2019事前キャンプの誘致 (R1) 受入れ
進捗状況	⑳ — ㉑ — ㉒ — ㉓ 受入れ(完了)
令和3年度の 取組内容	
目標達成に 向けた課題・ 方向性	目標達成
令和4年度の 取組予定	

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:都市計画課、運輸政策課、
企業局経営企画戦略課

基本目標4 親睦や交流の場としてスポーツに親しむ「ふれあいとくしま」の推進④

施策目標	国際スポーツ大会の誘致対象競技をはじめとした施設の利用環境の向上 「とくしまカヌー・レガシーセンター」の整備・利用促進 鳴門総合運動公園球技場芝生の改修 蔵本公園プールの改修 県立中央武道館空調等の整備 西部健康防災公園の整備 南部健康運動公園の整備 既存の運動施設の長寿命化・防災機能の強化 橘港小勝・後戸地区の緑地整備 (R4) 推進
進捗状況	⑳ ― ㉑ 推進 ㉒ 推進 ㉓ 推進 ㉔ 推進 ㉕ 推進 ㉖ 推進
令和3年度の 取組内容	・鳴門総合運動公園陸上競技場のトラック改修の完成 ・蔵本公園プール既設観客スタンド改築に着手 ・蔵本公園野球場の防球ネット改修の完成 ・蔵本公園野球場両翼拡張の完成 ・日峯大神子広域公園テニスコートの改修の完成 ・橘港小勝緑地北エリアのソフトボール場4面目を暫定供用 ・川口ダム湖畔のカヌー・SUP拠点整備着手
目標達成に 向けた課題・ 方向性	・鳴門総合運動公園の誘致対象競技施設等の利用環境の向上を図る。 ・南部のスポーツの拠点づくりのため、運動施設の整備を推進する。 ・蔵本公園運動施設の利用環境の向上を図る。 ・カヌー・SUP拠点整備後の活用のため、地域による自立した管理運営体制の確立
令和4年度の 取組予定	・鳴門総合運動公園陸上競技場の照明設備改修に着手 ・蔵本公園プールの観客スタンド改築の推進 ・橘港小勝緑地の周遊園路整備の推進 ・川口ダム湖畔のカヌー・SUP拠点整備工事推進

徳島県スポーツ推進計画の進捗状況等について

担当課:にぎわいづくり課

基本目標4 親睦や交流の場としてスポーツに親しむ「ふれあいとくしま」の推進⑤

施策目標	徳島ヴォルティスオンラインイベント参加者及びホームタウンデー年間招待者数 (H28) 1,813人 → (R4) 2,000人 徳島インディゴソックスオンラインイベント参加者及びホームゲーム年間招待者数 (H28) 1,555人 → (R4) 2,000人
進捗状況	徳島ヴォルティスホームタウンデー年間招待者数 ⑳1,813人 ㉑1,734人 ㉒2,079人 ㉓2,976人 ㉔0人 ㉕2,165人(集計中) 徳島インディゴソックスホームゲーム年間招待者数 ㉖1,555人 ㉗1,655人 ㉘1,555人 ㉙2,511人 ㉚0人 ㉛816人(集計中)
令和3年度の取組内容	▶エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業 徳島ヴォルティス、徳島インディゴソックスの試合観戦の機会を創出する「招待事業」を実施。さらに、ホームタウンの小学校等の生徒と選手がオンラインで「夢」をテーマに会話する「オンライン交流会」や、ホームゲーム会場にて別室にいる選手とオンラインで会話等が楽しめる「オンラインサイン会」を実施し、ファン拡大及び応援機運の醸成に努めた。
目標達成に向けた課題・方向性	・各リーグのガイドラインを踏まえた上で、ホームゲームへの集客数増加に向け、広報の拡充や集客イベントの検討を行う。
令和4年度の取組予定	▶エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業 徳島ヴォルティス、徳島インディゴソックスにおいて、オンラインを活用した企画やニューノーマルに対応したイベント等を実施するとともに、プロスポーツの試合観戦の機会を創出し、応援機運の醸成に努める。